

# 栗 峰

No.15

2019.8.4



## 目 次

同窓会会長と校長の挨拶…………… 2	進路状況…………… 9
同窓会各支部の近況…………… 3	東北大会・全国大会・インターハイ出場特集… 10
同窓生から…………… 4	教育講演会…………… 10
築高検定…………… 4	築館高校ボランティア部…………… 11
お久しぶりです先生…………… 5	築高生の活躍(部活動)… 12～15
思い出の写真館…………… 6～7	平成30年度会計決算報告… 16
対古高定期戦…………… 8	編集後記…………… 16
新旧生徒会長挨拶…………… 8	

## 心の鹿踊り

今年、ご逝去されました菊地義彦先生(高1回 24年卒)が、本校に寄贈されました「心の鹿踊り」という作品です。この作品は、築館女子高等学校60周年を祝して寄贈されました。作品は、本校北校舎玄関前廊下に展示しております。

## ごあいさつ



同窓会会長

渡邊 一正

(築高49年  
高26回卒)

皆さんこんにちは。令和元年も瞬く間に数か月が経過し、早いもので総会の時期を迎えました。皆様には常日頃、同窓会事業に対しまして、ご支援・ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、104年の歴史を誇る旧築館高等学校と68年の歴史を誇る築館女子高等学校が平成17年3月に幕を引き、同4月から統合し、新生築館高等学校として新たなスタートを切ってから15年目に入りました。令和時代への新たな挑戦であります。この間両校から引き継いだ同窓会も着実に歩み出し、一歩ずつ年間行事等に形が出来上がって参りました。男女一緒の同窓会もまだまだ歴史が浅く多少この地方の言葉で表現しますとまだまだ「いづい」ところがありませんが、東京支部、仙台支部、県庁築高会、その他の団体と

の交流も着実に進められております。

さて、今年度の本部同窓会の総会・懇親会は8月4日(日)エポカで開催いたします。この場は新旧男女一緒になつて楽しい交流の場となっております。多くの方々に参加をしていただき、今後の同窓会のまとまりに繋げていければ幸いでありませう。今年度の担当は、26回生、36回生、46回生、56回生の卒業生の皆さんにお願いしております。これまでの準備大変ご苦労様でした。

今や新生築館高等学校は大きく変わりつつあります。優秀で素敵な先生が多数いらっしゃいますし、生徒の顔つきも良くなりました。今後先輩諸兄の応援をお願いし、そしてまた、同窓会の皆様のご健康とご多幸、母校の発展に期待し挨拶と致します。

## 人のため合唱団



校長

三浦 孝洋

(築高54年  
高31回卒)

築館高校の「全校ボランティア部」に対する認知度は年々上昇し、多くの皆様方から築館高校の評判はどんどん良くなっておりますよと言っていただけるまでに充実してきました。

築館高校が行うボランティア活動には2種類あり、1つは、地域の依頼に応えるボランティア活動であり、もう1つは、自分たちで考えて、自ら行動するボランティア活動です。

後者のボランティア活動を「人のためプロジェクト」と呼び、「自分のためはあたり前、人のためになることを3年間かけて成し遂げよう」を合い言葉に活動してきました。その活動の例が、芝桜プロジェクトであり、復興応援歌プロジェクトです。

平成30年3月に卒業した

卒業生たちが作詞作曲した復興応援歌は、「明日の君へ」という合唱曲として完成し、後輩に歌い継ぐため「人のため合唱団」が組織されました。

合唱団の練習は週1回の昼休みで、練習時間が充分でないため、校外で発表するのは難しいと思つていましたが、校内での発表を重ねるに従い、上手とまでは言つていただけないかもしれませんが、聞いていただいても恥ずかしくない程度にまでは完成してきたように感じています。

今年は、8月4日の同窓会総会に呼んでいただき、同窓生の皆さんに聞いていただきます。同窓会総会では、男子校OBにも加わつていただけることになり、現役高校生と男子校OBがどんなハーモニーを奏でて

くれるか楽しみです。「人のため合唱団」が結成された目的は、「明日の君へ」を歌い継ぐ事でしたが、統合した築館高校と男子校、女子校をつなぐ架け橋になつてくれるかもしれないという願いが加わりました。

女子校卒業生の皆さんの入団をお待ちしております。



同窓会各支部より

共通の「原風景」  
プラス「α」



東京支部長  
駒井隆治  
(築高46年  
高23回卒)

幼少期から学童期の原体験、ものづくりや作物を育てる体験、さらに父母の一言一言は、人間として生涯生きる根源的な力(原風景)になっている。

わが家は、戦争末期に埼玉県川口市から東京の空襲を逃れて宮城県宮野村に疎開した。私は、そこで生まれ、築館高校卒業までここで育った。このような環境の中で形成されたものを、人間の空間(パーソナル・スペース)という。これは、「ポータブル・スペース」ともいい、どこへでも持ち

運びできる。どの場所に行っても、その人の「人間力・社会力」として生きて働くものである。

東京の同窓会の皆さんとは、共通の原風景がある。しかし、その後の人生は実に多彩である。だから、会員の皆さんとの触れ合いは面白くないわけがない。プラス「α」がある。

結局、同窓会の魅力は、ここにある。



仙台支部長  
笠原 哲  
(築高41年  
高18回卒)

今回のご挨拶は、仙台支部総会のご案内とさせていただきます。

日時 令和元年10月12日  
午前11時 開会  
場所 TKPガーデンシティ  
仙台勾当台

仙台市青葉区国分町  
三丁目6-6-1  
仙台パークビル2階

会費 6,000円  
皆様奮ってご参加ください。

2人の新会員を  
迎えて



県庁築高同窓会会長  
大山明美  
(築高55年  
高32回卒)

皆さんこんにちは。宮城県庁築高同窓会(県庁築高会)の会長を今年から務めています。よろしくお願ひします。

県庁築高会は今も例年どおり2月に総会を開催し、同窓会副会長や3人の同窓県議会議員をはじめ多くのご来賓やOBに参加いただき、余興でOGらによるマンドリン演奏もあり、大いに盛り上がりました。

その中で、新会員2人による自己紹介がありました。したが、両人とも新卒とは思えない落ち着きぶりで、仕事にかけける思いを

しっかりと表明してくれました。私は、その姿にこれからの県庁築高会の希望を見たような気がしました。

ピーク時に500名以上の規模を誇った県庁築高会も、現在は半分以下になってしまいました。が、これは我が会に限ったことではありません。社会全体で人口減少・少子高齢化が進む中、会員数の減少は止めることのできないことだと思いません。

そのような中で、今回、新会員2人がともに総会に参加し、多くの先輩会員と交流し、結束を強めてくれたことは、今後の本会の発展に繋がるものです。

今後とも1人でも多くの在校生が県職員を希望し、学校のサポートによりその希望が叶い、新会員として迎えられますことを期待しています。



# 同窓生から



パンダライオンMOZ  
佐藤 大介

## 「築館高校のDNA」

私はサラリーマンの傍ら、音楽活動をかれこれ10年以上続けています。たった31〜32年ほどの半生ですが、今振り返ってみても、築館高校で過ごした3年間は今尚色濃く、私の原点として輝きを放っています。

当時の私はお世辞にも、模範生とは言えない生徒でしたが(悪いことはしていません)、担任の菅原幸史先生はじめ、多くの恩師に支えられ、その時頂いた言葉は今も私の原動力となっています。多分先生は覚えていないかもしれませんが(笑)。でもそれです。内容は秘密です。

勉強もスポーツも中の中くらいだった私が、当時夢中だったのは、やはり「音楽」と友達を「笑わせる」ことだけでした。と、言えば格好もつきませんが、ただのお調子者でした。しかし、こうして振り返ってみても、現在の私を構成した大きな3年間だったと思

います。高校時代は日々刺激だけを求め、早くこの田舎を抜け出して、都会に行きたいと考えていましたが、様々な紆余曲折を経て、現在この栗原市に縁があり、偶然戻って参りました。あれほど退屈だと思っていた町で妻と子供3人の5人で毎日を健やかに過ごしています。運命はわからないものですね。今はこの町が大好きです。

昨年、築館高校で生徒からの依頼があり、サブライズライブをさせて頂きました。制服も変わり、時代も変われど、そこには当時の僕の記憶とフラッシュバックする、目の前のものに全力で楽しむ築高生の姿がありました。

短所とは視点を変えれば長所であり、どんな環境であれば身を置く場所を楽しむ「心」は自分自身にある、と僕は常に考えています。現在、仕事、音楽、子育てと多忙な毎日を通り過ぎていますが、日々前向きに楽しく刺激的な毎日、ここ栗原市で過ごしているのは、間違いなく我が築館高校で培った記憶のおかげであると認識しています。

## 平成30年度《築高検定》が実施されました

問題を抜粋して掲載いたします。さて、解答は…

### 《現築館高校問題》

◆平成30年(昨年)の対古高定期戦は何勝何敗でしょうか。

- ① 6勝5敗   ② 5勝4敗   ③ 7勝6敗

解答：① 6勝5敗

\*野球・サッカー・バレー女子・卓球女子・バドミントン女子・綱引きの6勝

◆凱歌の歌詞にある「臥薪嘗胆」は『史記』に収められている故事成語です。関係する人物は誰ですか。

- ① 項羽と劉邦   ② 勾踐と夫差   ③ 玄徳と孔明

解答：② 勾踐と夫差

\*古典の授業で勉強しましたね！

### 《旧築館高校問題》

◆昭和31年に始まった対古川高校定期戦は、4種目競技での開催でした。残念ながら結果は1勝3敗でしたが、その1勝した種目は何だったでしょうか。

- ① 野球   ② 柔道   ③ テニス

解答：② 柔道

\*その後の定期戦では、剣道・柔道・相撲は古高を圧勝する種目でした。

◆昭和52年には、2つの愛好会が新設されました。バドミントン愛好会ともう一つは何でしょうか。

- ① フォーク愛好会   ② サイクリング愛好会   ③ 写真愛好会

解答：② サイクリング愛好会

\*自転車好きの仲間が集まり活動していました。

### 《旧築館女子高校問題》

◆築館女子校の前身として、大正14年に設立された「築館実科高等女学校」の時代、1週間で最も時間数の多かった教科は？

- ① 国語   ② 英語   ③ 裁縫

解答：③ 裁縫

\*1週間30時間のうち、10時間も裁縫(3時間に1回)がありました。

◆昭和11年、築館女子高校は、宮城県築館高等家政女学校として設立されました。その年、全国体育の日に6時間かけて行われた行事は何でしょうか。

- ① 校内マラソン大会   ② 自転車遠乗り大会   ③ 球技大会

解答：② 自転車遠乗り大会

\*学校→宮野→富野→沢辺→津久毛→岩ヶ崎→尾松→姫松→学校の長距離でした!!

お久しぶりです先生



旧築館高職員  
大内 茂樹

今年の築館高校野球部のユニホームは、私が新規採用で赴任した当時のものに変わりました。昭和59年夏、宮城大会準決勝で、東北高校・大魔神佐々木投手と激闘したときのことを思い出しました。聞いたところ、同窓会事務局の阿部真一様が寄贈したものとこのとでした。6月に、その阿部真一様から原稿依頼があり、筆を執りました。

過ぎていました。築高でたくさんの方々に出会えたからこそ、今の自分があると感じています。現在古川工業高校野球部で監督をしており、定年まで残り3年間、がむしゃらに日々頑張っていくたいと思っています。

当時の築高の校舎が移転し、文化の風薫る学び舎が無くなってしまったことは寂しい限りですが、私は旧築高校歌が大好きで、時々口ずさむことがあります。「荊棘を拓き 青雲を呼び 心一つに 励みつつ

世界の中の 日本のは、昭和59年4月、それから平成8年までの13年間お世話になりました。先輩の先生方に「厳しく・厳しく、やさしく」ご指導いただき、生徒達からは「ヤング」とありがたいニックネームをいただき、庁務員の岩淵さんには、「酒の飲み方・人とのふれあいの大切さ」を教えていただきました。唯々、がむしゃらに日々を



旧築館高職員  
坂本 克喜

先日、築館高等学校同窓会報への原稿依頼がありました。私が築高・築女の両

校に関係していたからかも知れませんが。今、約50年前のことを思い出そうとしています。年が経ていって忘れたい思い出も多くなかなか思い出せなくて困っています。私が、初めて非常勤の講師として築女の教壇に立ったのは、昭和44年5月のことでした。なぜ5月？それは私が大学を卒業して東京の染色会社に就職して1か月経った頃、高校時代の恩師から電話があり、築館女子高に赴任した講師の先生が急に亡くなられたので、代理として戻って来いとのことでした。それで、私の教員生活は築女で週1日、5月からのスタートとなった訳です。築女で真面目で熱心な生徒に接し、教員の仕事の楽しさ、やりがい目覚め、教員を一生の仕事に決め、その夏の宮城県教員採用試験を受け、翌年、築館高校に新規採用して頂き、週5日は築高で、1日は築女で勤務する

ことになり、楽しく充実した日々を送ることが出来ました。特に印象深く思い出に残っているのは、美術部での活動でしょう。築館新任の年から当時、築高築女共、単独での開催は力不足で無理と思われていた「習作美術展」を合同で開催しました。昭和49年の宮城県高校美術展では、11名の出品者の内10名が入賞し、特に3年の千葉秀悦君が最高賞の「高校美術研究会会長賞」、2年の三浦一博君が2位の「河北賞」を受賞するなど、優秀な生徒達に恵まれた幸せな顧問でした。その上、高橋清久校長先生を初め大勢の職員の方々に祝賀会まで開いて頂きました。本当に幸せな教員だったと思います。

築高・築女の2校を掛け持っている私には、クラス担任を持つ機会がなく、教員として不完全なわけではありませんか？と言う気持ちが強くなり、わがままを言ってしまう。女の仕事を外して頂き、築高だけに専念できるようになったのが昭和49年のことだったと思います。それから12年。計15年築高での経験と生徒達との交流が無ければ、以後の私の教員生活も全く違ったものになっていたと思います。文化祭での各クラス毎のHR旗の創設と指導など美術部以外の生徒達との交流も私を大きく育ててくれました。卒業生が結婚する時、私を呼んでくれたのも元築高生が一番多かったし、私が退職する時に、私の住む古川で慰労会を開いてくれたのも築高の卒業生達でした。築館高校とその生徒達には、感謝しかありません。

これからも、築高と卒業生の益々の活躍を期待しながら、自分の教員生活の幸運をじっくりと噛みしめたいと思います。



7 4

いま、  
だいたい  
63才



3 4

いま、  
だいたい  
53才



9 4

いま、  
だいたい  
43才



0 4

いま、  
だいたい  
33才



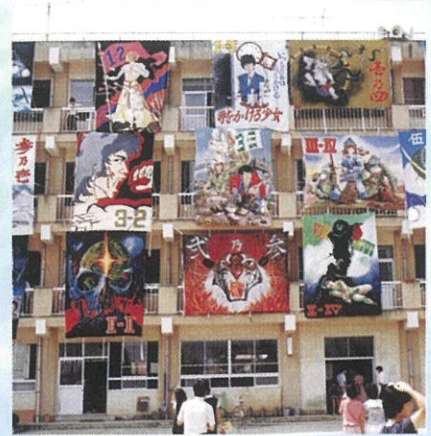
築高・築女

想いの写真館  
(み～んな18才……)



19

45  
年前



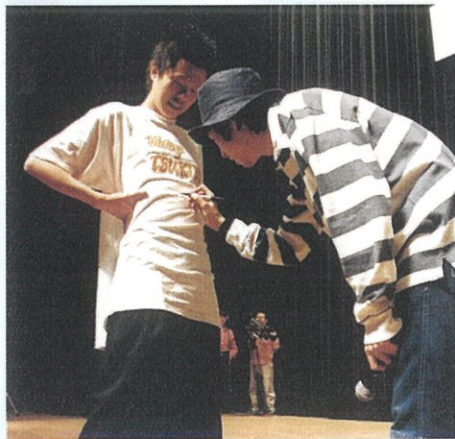
19

35  
年前



19

25  
年前



20

15  
年前





# 平成31年度 対古高定期戦



## 応援団長より



沼倉 周

昨年、敵地古川で大勝利を掴んだのは、我々築館高校であった。だが、古川高校は今年雪辱を果たすため、築館の運動部の情報を収集し、全校で反省会を開催し本気で我々を潰しにかかってきた。築高生は4年ぶりの勝利に、少々浮かれていたと思う。

今年の結果は4勝11敗という惨敗であった。今こそ我々築高生が本気で考え、成長し、「打倒古高、必勝築高」を合言葉に、臥薪嘗胆の思いでまた一年間頑張らなくてはならない。私も今年で60代目の応援団長という大役を仰せつ

## 結果

	築高	古高
野球	● 3	○ 5
サッカー	● 1	○ 3
バスケットボール(男子)	● 54	○ 60
バスケットボール(女子)	● 32	○ 73
バレーボール(男子)	● 0	○ 2
バレーボール(女子)	● 0	○ 2
卓球(男子)	● 1	○ 4
卓球(女子)	● 2	○ 3
剣道	● 0	○ 4
綱引き(男子)	● 0	○ 2
綱引き(女子)	○ 2	● 0
ソフトテニス(男子)	● 1	○ 2
ソフトテニス(女子)	○ 3	○ 0
バドミントン(男子)	○ 4	○ 1
バドミントン(女子)	○ 3	○ 2
<b>総合</b>	● 4	○ 11



最後、多くの先輩方がつかりさせてしまった今年の惨敗が、悔やみきれない。来年の定期戦、築館の勇姿に期待したい。まずまずの築館の発展を願ひ、応援してください。同窓会の皆様、地域の方々、感謝申し上げます。挨拶とさせていただきます。

最後、多くの先輩方がつかりさせてしまった今年の惨敗が、悔やみきれない。来年の定期戦、築館の勇姿に期待したい。まずまずの築館の発展を願ひ、応援してください。同窓会の皆様、地域の方々、感謝申し上げます。挨拶とさせていただきます。

## Tsukidate High School

## 前生徒会長より



白鳥 駿

昨年、先輩方の思いを引き継ぎ、築館高校と伝統を託されたあの日から一年が経とうとしています。

生徒会長という大きな看板を背負い、全校生徒が活躍する学校を目指し活動させていたのですが、企画が上手くいった時もあり、準備不足など課題が残る活動もありました。伝統という目に見えないプレッシャーや、地域の皆様の期待に応えなければ、という使命感の中で、生徒会の仲間達と共に全力を注いだ一年間でした。伝統の応援練習も、新入生に「臥薪嘗胆」の精神と、応援の意義を教えることができたと思います。全校生徒で運営する「ボランティア部」も、年々地域からの要請が増え、支えていただいている恩返しと地域を手助けする力につながっていると思うので、後輩達にバトンを渡したいと思えます。

## 新生徒会長より



鈴木 弾

築館高校第16代生徒会長になりました、鈴木弾です。

この度、長き伝統が息づく築館高校の生徒会長に選出されたことを、大変光栄に思うと同時に、改めて本校のために尽力しようという思いでいきたいと思います。

さて、現在、築館高校は大きな試練を迎えています。今年の定期戦では各部が善戦したものの、宿敵古川高校に大敗を喫しました。昨年4年ぶりに勝利を収め、2連勝というと勢いはあったものの、勝ちきれない課題が残りました。ここからどのようにして来年の定期戦を勝ちに行くのか。運動部は相手チームの情報を集め、メンバーを活かした戦術を模索していきます。そして、我が築館高校の良さである団結力を最大限引き出すため、各行事を成功させることが大切だと考えています。行事の成功に向け、団結力と士気を高められるよう生徒会が呼びかけを行っていきます。

先輩方の熱い思いをしっかり受け継ぎ、築館高校の名声をますます高められるよう、同窓会の皆様、PTAの皆様、地域の皆様に感謝の気持ちを持ちながら、生徒会一同尽力して参ります。今後もご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



平成30年度

# 築館高校

# 進路状況

## 〈進路決定状況〉

進 学					就 職				家事 都合	そ の 他	合 計			
大 学		短 大		大 学 校	専 門 学 校			民 間 就 職				公 務 員		
国 公 立	私 立	国 公 立	私 立		高 看	そ の 他	受 験 準 備	管 内	県 内	県 外				
7	49	1	15	5	7	35	1	16	13	1	5	0	0	155
56		16			43			30						
77					35				0	0	155			

## 〈合格者数(延べ人数)〉

国公立大学 8名

大 学 名	人 数
宮 城 教 育 大 学	2
宮 城 大 学	1
青 森 公 立 大 学	1
岩 手 大 学	1
山 形 大 学	1
福 島 大 学	1
茨 城 大 学	1

短期大学 17名

大 学 名	人 数
山形県立米沢女子短期大学	1
仙台青葉学院短期大学	10
聖和学園短期大学	1
修紅短期大学	2
赤門短期大学	1
駒沢女子短期大学	1
埼玉女子短期大学	1

私立大学 58名

大 学 名	人 数
東 北 学 院 大 学	13
東 北 医 科 薬 科 大 学	1
東 北 福 祉 大 学	6
東 北 工 業 大 学	4
東 北 文 化 学 園 大 学	1

大 学 名	人 数
尚 綱 学 院 大 学	8
宮 城 学 院 女 子 大 学	7
石 巻 専 修 大 学	3
盛 岡 大 学	1
つ く ば 国 際 大 学	1
秀 明 大 学	2
法 政 大 学	1
文 教 大 学	1
東 京 電 機 大 学	1
東 洋 学 園 大 学	2
日 本 体 育 大 学	1
神 奈 川 大 学	1
流 通 経 済 大 学	1
い わ き 明 星 大 学	1
神 奈 川 工 科 大 学	2

## 《専門学校進学先》

東北職業能力開発大学校(6)、石巻赤十字看護専門学校(2)、気仙沼市立病院附属看護専門学校(2)、相馬看護専門学校(2)、千葉労災看護専門学校(1)、栃木県南高等看護専門学校(2)、一関市医師会附属一関看護高等専修学校(1)、東北保健医療専門学校(1)、国際医療福祉専門学校一関校(1)、東北文化学園専門学校(1)、東北電子専門学校(1)、ホンダテクニカルカレッジ関東(1)、東北文化学園専門学校(1)、仙台工科専門学校(1)、北上コンピュータアカデミー専門学校(1)、大崎高等技術専門学校(1)、仙台医療福祉専門学校(3)、仙台医療秘書福祉専門学校(3)、仙台大原簿記情報公務員専門学校(6)、東京IT会計専門学校(1)、仙台スイーツ&カフェ専門学校(1)、パンタンデザイン研究所(1)、宮城調理師製菓専門学校(1)、仙台ビューティーアート専門学校(3)、仙台コミュニケーション専門学校(1)、デジタルアーツ仙台専門学校(1)、神田外語学院(1)、仙台こども専門学校(2)

## 《就職先》

アルプス電気㈱(1)、イワサキ通信㈱(1)、ジオマテック㈱(2)、㈱東北イノアック(1)、㈱カルラ[まるまつ](1)、ミヤマ東日本㈱(2)、㈱七十七銀行(1)、㈱北光(1)、豊田合成東日本㈱(1)、㈱ごんきや(1)、伊藤ハムデリー㈱(3)、協業組合アクアテック栗原(1)、栗っこ農業協同組合(1)、社会福祉法人迫川会(1)、アイリスオーヤマ㈱(3)、㈱栗駒ポーター(1)、みやぎ登米農業協同組合(1)、(有)奥州秋保温泉蘭亭(1)、トヨタ東北㈱(2)、㈱ハイレックス宮城(1)、いわでやま農業協同組合(1)、医療法人永仁会病院(1)、東芝メモリー岩手㈱(1)

東北大会・全国大会・インターハイ出場

インターハイ(沖縄)出場決定



◇陸上(男子100m・200m)  
鵜澤 飛羽

今回初めて参加するインターハイですが、自分の走りをすればしっかり結果はついてくると思っています。先生方や築館高校の陸上部の先輩、宮城県内の陸上関係の皆様へ恩返しができるよう、100m・200mどちらも優勝できるように頑張ってきます。

全国大会(2019さが総文祭)出場決定



◇第5回宮城県高等学校弁論大会  
最優秀賞受賞 田代 比奈



東北大会出場決定



◇水泳(女子100mバタフライ・200mバタフライ) 高橋 結衣

県大会では、多くの方々に支えられ1年ぶりに自己ベストを更新することができました。これから東北大会まで、自己ベストを更新し感謝の気持ちを伝えられるよう、精一杯頑張りたいです。

東北大会出場



◇弓道 菅原 輝世

東北大会に出場して驚いたのは、レベルの高さと、集中力の凄さです。最初の立(たち)では、緊張していつも通りの射をすることができませんでした。東北大会で弓を引けたことは、大きな経験となりました。この経験を様々な形で生かしたいです。

東北大会出場

◇陸上(男子400mリレー)

山口 遼陽  
鵜澤 飛羽  
芳賀 友哉  
若生 大輝



2年生ながら宮城県の代表として、東北大会という大きな舞台に立たせていただきました。各県の第1走者はとても速く、圧倒的に力不足を感じました。来年はもっとレベルアップし、全国大会を狙いたいです。(山口 遼陽)

県大会に向けて、リレーメンバー全員でどうしたら早くなるか考え、バトン練習に力を入れました。個々でも自主練習を行い、皆の努力で東北大会に進むことができました。(鵜澤 飛羽)

私は3走を走りました。周りのレベルははるかに高く、力の差を感じました。残念ながら準決勝敗退となってしまいましたが、来年また東北大会でリベンジできるよう、これからも練習に励み、頑張ります。(芳賀 友哉)

昨年、リレーは県で敗退し悔しい思いをしたので、今回自分にとって初出場となった東北大会では予選を通過し、準決勝に進むことができました。残念ながらインターハイ出場を逃し引退となりますが、貴重な良い経験となりました。(若生 大輝)

教育講演会 4/20(土)  
「青空応援団」

団長 平良氏 演題「命と時間」



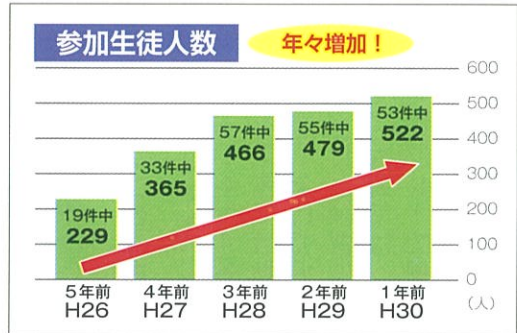


# 全国一の部員数を誇る 宮城県築館高等学校 ボランティア部

高校生ボランティア・アワード2018  
「国境なき医師団賞」受賞

## 全校生徒が部員の「築館高校ボランティア部」

- ①全校生徒458名が部員であり、全国一の部員数を誇る築館高校ボランティア部は、全校生徒が部員であり、学年・部活動関係なく生徒全員が率先し、一丸となり活動をしています。普段は、別々の部活動に所属し多方面で活躍していますが、ボランティア部員としても1人年1回以上様々な場面で活動しています。
- ②全職員がボランティア部の顧問  
全校生徒が部員であるのも特徴ですが、校長先生をはじめとして全職員もボランティア部の顧問として活動しています。生徒と一緒にボランティア活動に参加し取り組んでいます。



## 芝桜プロジェクト ～笑顔の花を咲かせよう～

このプロジェクトは、人のためプロジェクトで初めて、生徒が中心となって始動したプロジェクトです。当初の目標である「私達の方で町に元気、そして笑顔をお届ける」に沿って、現在も活動をしています。活動資金は募金活動とリサイクル資源の回収で集めました。また、各地の築館高校同窓生の方々を中心とした、地域の方々が賛同していただき、多くの協賛金をいただきました。

様々な課題がありましたが、生徒一人一人の努力と保護者、同窓生、地域の方々のご協力の末、1万株の芝桜を植栽することができました。これにより、地域の方の笑顔を咲かせるだけでなく、地域の方との交流が深まったことによる生徒の心の変化、そして、リサイクル資源の回収や周囲の環境美化に繋がったことから、このプロジェクトがエコ活動にも繋がりました。



### 芝桜プロジェクト活動資金

	金額
廃品回収・募金活動によって集まった資金	54,880円
協賛金	885,405円
合計	940,285円

全国から沢山の寄付金を貰いました！



### サマースクールボランティア

築館高校の生徒が栗原市の小学校などに出向き、自らが教師役となり生徒たちに勉強を教えます。



### 「くりでんレールバイク」ボランティア

レールバイクに乗る子供たちの安全確認や、地域のマスコットキャラクターの着ぐるみに入り、幅広い世代の方々との交流を持ちます。



### 「寝雪バスターズ」ボランティア

栗原市内の高齢者世帯の雪かき作業を手伝うボランティアです。



### ◇活動実績◇

- 日本教育新聞主催 第21回ボランティア・スピリットアワード 北海道・東北ブロックコミニ賞 受賞
- 公益財団法人日本教育公務員弘済会宮城支部主催 教育研究論文 生徒の主体性の伸長による学校の活性化 ～日本一部員数の多い部活動「築ボラ部」の活動を通して～ 特別賞 受賞
- 全国高等学校総合文化祭ボランティア部門 ポスターセッションの部 宮城県代表



# 築高生の活躍

## 部活動の状況

### 陸上部



継続は力なり  
陸上部は、3年生13名、2年生18名、1年生9名の40名で日々の練習に取り組んでいます。先日行われた県総体では、男子1000m、2000mで2年鶴澤が優勝

4000mRで3位に入賞し、秋田県で行われる東北大会出場を果たすことができました。東北大会では鶴澤が1000m、2000mで優勝し、沖縄インターハイ出場を決めました。全員が自己記録更新を目指し、日々の練習に取り組んでいます。

### 野球部



栗原市からもう一度甲子園へ  
野球部は、3年生12名、2年生5名、1年生4名の計21名、選手主体で活動しています。選手全員で手を取り合って、日々練習に励んでいます。大会では、感謝の気持ちをプレーで恩返し、まずは県ベスト8、その先に甲子園を目指します。今年はユニフォームを

変えました。応援よろしく  
お願いいたします。

### バレーボール部(男子)



### 落とさないバレー

我々バレー部男子は現在計12人で活動しています。今年の県総体は初戦敗退という非常に悔しい結果でした。3年生は引退となり、これから新チームで活動することになります。先輩方の思いを胸にインターハイ出場を目指して頑張っていきたいと思えます。

### バレーボール部(女子)

努力の上に華が咲く  
「がまんくらべて負けな

いプレーをする」それが今年の練習テーマです。レシーブを中心とした基本のプレーを大切にして日々練習しています。バレーボールができることに感謝し、「できる」と信じて自分たちの技術や精神を磨いていく覚悟です。

### バスケットボール部(男子)



### ひたむきにプレーする

我々男子バスケットボール部は、3年生10名、2年生7名、1年生7名の計24名で活動してきました。支部総体で負けてしまい、県大会に出場することはできませんでしたが、仲間と共に最後まで諦めずに戦うことができました。先輩の思いを受け継ぎ、新チームに

なっても何事にもひたむき  
に取り組んでいきたいと思  
います。

### バスケットボール部(女子)



### ひたむきにプレーする

私たち女子バスケットボール部は、3年生3名、2年生4名、1年生6名の計13名で活動してきました。県総体に出場することができましたが、結果を残せず終わってしまいました。新

チームになった今、バスケットボールができることに感謝し、私たちらしくひたむきに努力していききたいと思えます。

ソフトテニス部(男子)



日々、切磋琢磨

私たち男子ソフトテニス部は、2年生2人、1年生9人の計11人で活動しています。

切磋琢磨しながら練習に取り組んでいます。支体では団体ベスト8と悔しい結果で終わってしまいました。今年は、この悔しさを忘れず日々の練習の意識を高め、個人での県大会出場、団体系上位入賞を目指して取り組んでいきたいと思えます。

ソフトテニス部(女子)



日本一の良いチーム

私たち女子ソフトテニス部は、3年生2人、2年生7人、1年生5人で活動しています。先日行われた県総体では、団体戦でベスト16、個人戦では3ペアがベスト64となりました。これからも部員一同、さらに上位を目指し、互いに励まし合い、一球一球を大切に練習に取り組んでいきたいと思えます。

卓球部(男子)

学校対抗支部優勝、県ベスト8以上、個人戦全員県大会出場

4月に何とか1名の新入部

卓球部(女子)

平常心

私たち卓球部女子は新体制となり、2年生5名、1年生4名の計9名で活動しています。

私たちの目標は、県大会



員を迎え、昨年度の新人戦の雪辱を目指すべく臨んだ支部総体だったが、結果は佐沼高校に2-3で惜敗し、県大会出場はならなかった。しかしながらダブルスでは2年連続で準優勝し、県大会出場。さらには新チームでは旧チームのレギュラーが3名残るなど、今後の活躍が期待できる。引き続き支部優勝、県ベスト8以上を目指して頑張りたい。

バドミントン部(男子)



向上心

男子バドミントン部は2



出場ベスト8進出、そして定期戦で勝利することです。部員全員、顧問の佐藤淳子先生とともに、支部総体の悔しさを決して忘れず、日々の練習に懸命に励んでいきます。

バドミントン部(女子)



凡事徹底

私たち女子バドミントン部は顧問の佐藤敏昭先生指導のもと、1年生4名、2年生5名の9名で活動しています。先輩方が築き上げてきた伝統を守りつつ、新しい伝統をつくり、1つでも多くの試合で勝てるように頑張りたいと思えます。

年生4名、1年生9名の計13名で活動しています。先輩方が引退し、新チームとなつての目標は団体で支部優勝、県ベスト16です。これらの目標に向かって常に向上心を持ち、日々の活動に励んでいきたいと思えます。

**ホッケー部(男子)**



**全国大会出場**

我々男子ホッケー部は、3年生4人、2年生5人、1年生5人で活動しています。高校総体では、全員力を尽くして戦ってきましたが、東北大会で敗れる結果となりました。この悔しさを忘れず、自分たちがこれまで以上に成長するための糧とし、今後の国体や各種大会を戦っていききたいと思えます。

**ホッケー部(女子)**

**目指せ 全国大会**

私たち女子ホッケー部は3年生2人、2年生6人、1年生8人の合計16名で活動しています。チームの目

標は『全国大会ベスト4』です。まず東北大会で優勝して、その勢いで、インターハイで目標を達成できるように16人全員で頑張っています。



**柔道部**



**試合で1本**

現在、柔道部は2年生1名で活動しています。部員が少なく、限られた練習しかできていませんが、日々稽古やトレーニングに励んでいます。指導してください

る先生方やお世話になっっている方々への感謝の気持ち忘れずに、これからも一生懸命取り組んでいきたいと思えます。今後ともよろしくお願います。

**剣道部**



**県ベスト8以上**

我々剣道部は、3年生3名、2年生2名、1年生6名で文武両道を目指し、毎日の稽古に励んでいます。各大会では、十分な結果を残すことができませんでしたが、部員数が少ないながらも挫けずに精一杯頑張っています。また、OBの方々には稽古会等でご指導いただきありがとうございます。これからも結果に繋げていけるよう頑張りたい

きますので、どうぞよろしくお願いたします。

**弓道部**



**正射必中  
支部優勝  
県大会上位入賞**

我々弓道部は、3年生6人、2年生7人、1年生5人で、外部指導員やOBの方々に指導いただきながら毎日の練習に励んでいます。皆、日々の部活動を通して自分と向き合い、心を養い、常に平常心でいられる心を作ることができました。今年の県大会では団体戦で結果を残すことができなかったのですが、部員一人一人が礼節を重んじ、今後に繋げていけるよう頑張りますので応援よろしくお願いたします。

**サッカー部**



**県ベスト8**

サッカー部は、現在部員22人で毎日一人ひとりが自主練や練習に集中して頑張っています。周りの方やサッカーができる環境があるということに感謝をし、チーム一丸となって戦っていきます。たくさんの方々に応援されるチームを目指して、日々の生活からしっかりと生きていきます!!

**吹奏楽部**

**心に響く音楽を**

私たち吹奏楽部は、部員総勢25名で、「心に響く音楽を」をモットーに、定期演奏会を始めとした校外

の様々な演奏会や吹奏楽コンクール、アンサンブルコンテストなどに向けて活動しています。昨年度からは「人のため合唱団」の団員として合唱にも取り組んでいます。これからも、どんな活動の幅を広げつつ、聴いてくださる方々に感動していただける音楽を届けることができるよう日々励みたいのです。



自然科学部

地域の環境を考える

伊豆沼の自然再生や、花山のカジカ復活に向けた活動に取り組んでいます。伊豆沼では、ブラックバスの駆除活動(バス・バスターズ)への参加や、沼に増えすぎた蓮の管理等をテーマ

とした研究を行います。活動の成果を県生徒理科研究発表会や総合文化祭等、外向けにも積極的に発信していきます。



軽音楽部

楽しんでもらえる演奏をするために努力する



私たちが軽音楽部は3年生9名、2年生7名、1年生10名の計26名で活動しています。今年度に入ってから、6月22日に栗原登米支部総合文化祭、7月15日に県大会に参加しました。その他にも地域のお祭りなど

のイベントにも積極的に参加しています。これからの心に残る演奏を届けられるように頑張りたいと思います。



料理研究部

料理に親しみをもつ

私たちの主な活動は、レシピ作成と調理実習です。旬の食材を使った料理や、日本の伝統的な料理などを中心に月に2回ほど作っています。文化祭では、健康レシピや余り物活用レシピなどを紹介し、料理に少しでも興味を持ってもらう活動もしています。

美術部

個性を大切に楽しく部活をする

美術部は3年生6名、2年生5名の11名で月曜から金曜までの週5で活動して

います。はじめに静物デッサンや人物クロッキーを全員で行い、その後作品展へ向け個人の制作活動を行っています。今年も支部総文祭や文化祭、県美術展への出品を予定しています。



伝統文化部

敢為邁往



目的に向かって困難を物ともせず、自ら思い切ってまっすぐに進んでいくこと  
私たちが伝統文化部は3年生4名、2年生4名、1年生10名の計18名で活動しています。

茶道では、3名の外部指導の先生方に裏千家の作法をご指導いただいています。

今年の文化祭では皆様に華麗な帛紗さばきとお点前を披露できるように日々稽古に力を入れています。  
書道では一人一人が自分の目標を達成できるように、部員皆でアドバイスを出し合ってお互いを高めあいながら練習に励んでいます。  
今年の文化祭では、それぞれの書の特徴をつかんだ作品作りに頑張っています。たくさんの方のご来場をお待ちしております。

J R C

Our world, you move

今年度のJ R Cは3年生が12人、2年生が29人、1年生が25人、計66人で活動しています。今年度に入り「緑の募金」「プルタブ・キヤップの回収」をしてきました。

今後は、文化祭での募金活動などを予定しています。



## 平成30年度同窓会会計決算のあらまし

### 宮城県築館高等学校同窓会会計決算

収入総額	1,030,054 円
支出総額	641,720 円
差引額	388,334 円 (31年度へ繰越)

### 宮城県築館高等学校同窓会(総会)会計決算

収入総額	1,146,976 円
支出総額	778,560 円
差引額	368,416 円 (31年度へ繰越)

#### 1. 収入

(単位：円)

項目	決算額	摘要
1. 会費	511,500	1,100円×465名
2. 繰越金	514,554	平成29年度より繰越
3. 雑収入	4,000	名簿売上金
合計	1,030,054	

#### 1. 収入

(単位：円)

項目	決算額	摘要
1. 会費	714,000	前売券 3,000円×221名 当日券 3,000円×17名
2. 繰越金	408,976	平成29年度より繰越
3. 雑収入	24,000	ご祝儀
合計	1,146,976	

#### 2. 支出

項目	決算額	摘要
1. 運営費	151,105	事務用品、郵送料、旅費
2. 会合費	177,634	役員会費、支部会費、入会式費
3. 生徒支援費	154,012	活躍生徒への支援、築高検定表彰費
4. 広報費	147,420	会報印刷代
5. 事業費	0	
6. 渉外費	0	
7. 諸費	11,549	慶弔費、雑費
8. 予備費	0	
合計	641,720	

#### 2. 支出

項目	決算額	摘要
1. 総会費	528,889	会場費、懇親会費 アトラクション参加謝礼
2. 通信運搬費	18,665	資料送付代
3. 消耗品費	5,194	実行委員会開催経費
4. 広告費	25,812	ポスター・チケット代
5. 印刷費	0	
6. 予備費	200,000	部活動後援費
合計	778,560	

### 編集後記

平成の時代が終わり、新元号の令和の時代が始まりました。新しい元号に変わったのを機に新たな目標に挑んでいる同窓生の方々も多いのではないのでしょうか。

さて、我が広報部も、令和に変わってではじめての広報誌ということで、何か新しい企画を試みてみようかと思いましたが、なかなか実現出来なかったのが現実でした。可能な限りの情報を集め、少ないスペースのなかお知らせするのが精一杯です。

また、数年前から掲載しております地元栗原の風景・行事の表紙でしたが、今年は我が同窓生であります菊地義彦先生の逝去を悼み学校に寄贈して頂きました絵画を表紙にさせて頂きました。ご冥福をお祈り致します。

最後になりましたが、同窓生の皆様方のご支援・ご協力に感謝し、今後のご協力をお願い申し上げます。

(広報部 石川 実)

#### (編集と発行)

宮城県築館高等学校同窓会事務局  
千九八七―二二〇三  
宮城県栗原市築館字  
下宮野町浦二二  
TEL 〇二二八―二二一三二二六  
FAX 〇二二八―二二一四一〇四